



所沢市議会議員

おぎの やすお

荻野泰男 市政レポート 号外

Jan, 2011



埼玉新聞
12月19日(日)付
朝刊にて掲載
されました!⇒

民主党政権の評価について市長に質す

所沢市議会の平成22年12月定例会中の12月15日、一般質問を行い、「民主党では、この国を護れない!」という立場から、自治体首長からみた民主党政権の評価等について、当摩市長に質しました。なお、この質問の内容は、埼玉新聞にも取り上げられました。



「古巣」政権に辛口評価

所沢市の当摩よし子市長は、開会中の12月定例会で民主党政権について「残念ながらもうまくいっているとは思わない。昨年の政権交代時の期待の反動として支持が得られなくなった」と述べた。
当摩市長は、民主党を離党し県議から所沢市長選に出馬した経緯がある。15日、荻野泰男議員(市民クラブ)の一般質問に答えた。
当摩市長は「普天間問題や尖閣諸

民主出身の当摩所沢市長

政治主導「実行を」

島沖での中国漁船衝突事件など外交問題で国民の支持を得られていない」と指摘。その上で「民主党政権は官僚任せにせず、政治家が省庁に對し、指導的立場を取ろうという姿勢を見せたのが大きな変化。政治家が主導して政策を進める姿を見せたのは良かった」と評価したが、「一方」

で「反対にその動きが実行に移されなかったのは良くなかった」と語り、政治主導の着実な実行を期待した。管内閣の支持率が急落していることについては「中国漁船衝突への対応や閣僚の失言、政治と力ネの問題が起因している。また国民が前向きな変化を実感できない状況にある」と分析。菅首相には「地

(広川二六)

自宅事務所 04-2949-6735 E-mail tokorozawa@oginoyasuo.com

議会事務局 04-2998-9256 ホームページ <http://www.oginoyasuo.com/>



「北朝鮮による韓国・延坪島砲撃を厳しく非難する決議」を提案！

荻野泰男が起案し、所属会派(市民クラブ)から提案を行った「北朝鮮による韓国・延坪島砲撃を厳しく非難する決議」が、議員提出議案として全会一致で採択され、内閣総理大臣、外務大臣そして金正日宛に送付されることになりました(決議文は以下をご参照ください)。また、同じく私が原案を作成した「天皇陛下のご公務について、一層の配慮を求める意見書(案)」は、昨年9月、天皇陛下の葉山ご静養中にもかかわらず、内閣改造が断行されたことを受け、菅内閣に対し配慮を促す内容のものでしたが、残念ながら全会一致とはなりませんでした。今後も保守系改革派として、積極的に提案を行ってまいります。

北朝鮮は11月23日、突如として韓国・延坪島及びその周辺海域に向け、約170発もの砲撃を行った。その被害は韓国軍の基地及び兵士のみならず、一般住民や市街地にも及んでいる。このような、まさに無差別とも呼べる砲撃は、朝鮮戦争の休戦協定はもとより、国連憲章にも反する言語道断の暴挙であり、決して許されない行為である。

所沢市議会は、今般の北朝鮮の砲撃を強く非難するとともに、北朝鮮が核兵器の開発も含め、あらゆる軍事的な挑発行為を放棄し、拉致問題を早期に全面解決することを強く求める。以上、決議する。

師走恒例の所沢シティマラソンに参加！

12月5日(日)、西武ドームにて開催された所沢シティマラソンの5キロの部に参加し、無事完走。タイムも前年より大幅に短縮することが出来ました。ちなみに今回は柴山昌彦代議士も初めて出場され、道中抜きつ抜かれつの大接戦を繰り広げる場面もありました！

田中秀征さんからメッセージが届きました！



皆さん 新年おめでとうございます。日頃は荻野泰男君を温かく支えていただき、彼の同志として親友として御礼申し上げます。自民党が未だ再生に遠く、民主党政権への夢が潰えた今日、いよいよ荻野君の本格的出番が到来したと感じています。これまで一時的な風に迷うことなく進んできた荻野君と後援会の皆さんに深い敬意を表します。本年が良い年になることを信じています。

田中秀征(民権塾主宰・元経済企画庁長官)



▲ 歯を食いしばって、ラストスパート



昨年も一年間、多くの皆様のご支援・ご協力により、充実した活動を行うことができ、本当に感謝しております。本年が皆様方にとりまして、素晴らしい一年になりますよう心よりご祈念申し上げます。

荻野 泰男